

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営課題

中長期的に継続した成長を実現し、企業価値の最大化を図る

② 中長期の経営戦略

1. 販路拡大・収益最大化

専門パートナーとの協業、業務提携推進で新規市場開拓。既存顧客へのクロスセルで深耕

2. 顧客満足度・品質向上

優秀人材確保と社内教育拡充。ISO9000・ISO27000シリーズ認証取得・維持で品質向上

3. 研究開発強化

ソフトウェア開発スピード向上、リードタイム短縮。複数顧客ニーズに共通する機能を標準実装

4. 優秀人材確保・生産性向上

開発・営業部門の人材育成。社内教育拡充、人事評価制度・報酬制度の定期見直し

③ 対処すべき課題

① 営業活動の質的向上

- ・提案型営業へのシフト
- ・グループシナジーを活かした複合提案の実施

② 製品・サービス開発の効率化

- ・ソフトウェア資産の他分野への応用
- ・OS・アプリケーションとの連動強化

③ 人材育成と組織体制

- ・開発・営業部門の優秀人材確保
- ・定期的な人事評価制度・報酬制度見直し

面接で使えるポイント

- ・開発から製造まで一気通貫提供できる強みを、顧客課題解決に活かしたい
- ・ISO9000・ISO27000シリーズ認証を維持しながら、新規認証取得で品質を高める取組に関心がある
- ・ソフトウェア開発スピード向上とリードタイム短縮で、複数顧客ニーズに対応する成長戦略を推進したい

証券コード 6696

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
5億円営業利益率
▲7.4%財務健康度
40点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 43.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
645万円

電気機器内 155位/225社

平均年齢
42.8歳

電気機器内 134位/225社

平均勤続
8.6年

電気機器内 204位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

株式会社トラース・オン・プロダクト 事業要約

…

主力事業・セグメント

- ・製品Sales 45.1%
- ・TraaS 29.5%
- ・Technicalサービス 25.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

